

令和4年11月11日

各 位

**トモニホールディングスグループの令和5年3月期第2四半期決算概要について**

トモニホールディングス（本社：香川県高松市、社長：中村 武）は、令和5年3月期第2四半期（令和4年4月1日～令和4年9月30日）連結業績等の概要と、当社グループの中核企業である徳島大正銀行（本店：徳島県徳島市、頭取：板東豊彦）及び香川銀行（本店：香川県高松市、頭取：山田径男）の単体業績等の概要について発表いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

**1. トモニホールディングス**
**(1) 令和5年3月期第2四半期（令和4年4月1日～令和4年9月30日）連結業績**

当第2四半期における損益状況は、経常収益は、貸出金利息、有価証券利息配当金及び株式等売却益が増加したこと等により、前年同期比4,769百万円増加して38,295百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損及び与信関連費用が増加したこと等により、前年同期比4,398百万円増加して28,759百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比372百万円増加して9,536百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比53百万円増加して6,848百万円となりました。

当第2四半期末における主要勘定残高の状況は、総資産残高は前年度末比464億円増加して4兆6,424億円となり、純資産残高は前年度末比71億円減少して2,386億円となりました。また、譲渡性預金を含む預金等残高は前年度末比798億円増加して4兆1,419億円、貸出金残高は前年度末比805億円増加して3兆3,104億円、有価証券残高は前年度末比299億円増加して7,577億円となりました。

		令和5年3月期 第2四半期	
		前年同期比	
損益	経常収益	38,295百万円	4,769百万円
	経常費用	28,759百万円	4,398百万円
	経常利益	9,536百万円	372百万円
	親会社株主に帰属する中間純利益	6,848百万円	53百万円
		令和5年3月期 第2四半期末	
		前年度末比	
主要勘定残高・諸比率	総資産	46,424億円	464億円
	純資産	2,386億円	△71億円
	預金等（譲渡性預金を含む）	41,419億円	798億円
	貸出金	33,104億円	805億円
	有価証券	7,577億円	299億円
	自己資本比率（国内基準）	8.81%	△0.03%

**(2) 令和5年3月期通期（令和4年4月1日～令和5年3月31日）連結業績予想**

令和4年5月13日に公表しております令和5年3月期通期の連結業績予想（経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益）につきましては、以下のとおり修正しております。

**①修正内容**

（単位：百万円）

	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想（A）	16,250	10,650
今回修正予想（B）	18,450	12,750
増減額（B－A）	2,200	2,100
増減率（%）	13.5	19.7

**②修正理由**

当社銀行子会社2行において、第2四半期までの資金利益及び役員取引等利益が当初予想を上回ったことから、令和5年3月期第2四半期累計期間の連結業績は当初予想を上回る結果となりました。こうした第2四半期までの業績を踏まえて、令和5年3月期通期の連結業績予想を上方修正するものであります。

## 2. 徳島大正銀行

### (1) 令和5年3月期第2四半期（令和4年4月1日～令和4年9月30日）単体業績

当第2四半期の損益状況は、経常収益は、貸出金利息、有価証券利息配当金及び株式等売却益が増加したこと等により、前年同期比4,417百万円増加して20,869百万円となりました。

また、コア業務粗利益は、資金利益が増加したこと等により、前年同期比515百万円増加して15,062百万円となり、銀行本業の収益を示すコア業務純益は、経費が減少したこと等により、前年同期比850百万円増加して6,095百万円となりました。

経常利益は、前年同期比168百万円増加して5,293百万円となり、中間純利益は、法人税等の影響により、前年同期比90百万円減少して3,782百万円となりました。

当第2四半期末の主要勘定残高の状況は、譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金を中心として増加し、前年度末比492億円増加して2兆3,191億円となりました。預り資産を加えた総預り資産残高は、前年度末比443億円増加して2兆4,340億円となりました。また、貸出金残高は、中小企業・個人向け貸出等に積極的に取り組みました結果、前年度末比433億円増加して1兆8,705億円となりました。なお、自己資本比率（国内基準）は8.08%となりました。

金融再生法開示債権額は、前年度末比3,438百万円増加して36,183百万円、総与信に占める割合は1.90%となりました。

		令和5年3月期 第2四半期	
			前年同期比
損益	経常収益	20,869百万円	4,417百万円
	コア業務粗利益	15,062百万円	515百万円
	コア業務純益	6,095百万円	850百万円
	経常利益	5,293百万円	168百万円
	中間純利益	3,782百万円	△90百万円
	本業利益	4,338百万円	1,290百万円
	与信関連費用	783百万円	348百万円
		令和5年3月期 第2四半期末	
			前年度末比
主要勘定残高・諸比率	総資産	25,920億円	385億円
	預金等（譲渡性預金を含む）	23,191億円	492億円
	総預り資産	24,340億円	443億円
	貸出金	18,705億円	433億円
	有価証券	4,190億円	268億円
	自己資本比率（国内基準）	8.08%	0.01%
不良債権	金融再生法開示債権額	36,183百万円	3,438百万円
	総与信に占める割合	1.90%	0.14%

### (2) 令和5年3月期通期（令和4年4月1日～令和5年3月31日）単体業績予想

令和4年5月13日に公表しております令和5年3月期通期の単体業績予想（経常利益及び当期純利益）につきましては、以下のとおり修正しております。

（単位：百万円）

	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	9,500	6,350
今回修正予想（B）	10,550	7,300
増減額（B-A）	1,050	950
増減率（%）	11.0	14.9

### 3. 香川銀行

#### (1) 令和5年3月期第2四半期（令和4年4月1日～令和4年9月30日）単体業績

当第2四半期の損益状況は、経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金が増加したこと等により、前年同期比323百万円増加して13,734百万円となりました。

また、コア業務粗利益は、資金利益が増加したこと等により、前年同期比551百万円増加して11,724百万円となり、銀行本業の収益を示すコア業務純益は、経費が減少したこと等により、前年同期比658百万円増加して4,606百万円となりました。

経常利益は、前年同期比101百万円増加して4,095百万円となり、中間純利益は、前年同期比185百万円増加して2,940百万円となりました。

当第2四半期末の主要勘定残高の状況は、譲渡性預金を含む預金等残高は、個人・法人預金ともに増加し、前年度末比311億円増加して1兆8,283億円となりました。預り資産を加えた総預り資産残高は、前年度末比265億円増加して1兆9,645億円となりました。また、貸出金残高は、中小企業・個人向け貸出等に積極的に取り組みました結果、前年度末比375億円増加して1兆4,490億円となりました。なお、自己資本比率（国内基準）は9.47%となりました。

金融再生法開示債権額は、前年度末比1,816百万円増加して27,756百万円、総与信に占める割合は1.87%となりました。

		令和5年3月期 第2四半期	
			前年同期比
損益	経常収益	13,734百万円	323百万円
	コア業務粗利益	11,724百万円	551百万円
	コア業務純益	4,606百万円	658百万円
	経常利益	4,095百万円	101百万円
	中間純利益	2,940百万円	185百万円
	本業利益	2,793百万円	379百万円
	与信関連費用	365百万円	80百万円
		令和5年3月期 第2四半期末	
			前年度末比
主要勘定残高・諸比率	総資産	20,474億円	95億円
	預金等（譲渡性預金を含む）	18,283億円	311億円
	総預り資産	19,645億円	265億円
	貸出金	14,490億円	375億円
	有価証券	3,370億円	32億円
	自己資本比率（国内基準）	9.47%	△0.10%
	金融再生法開示債権額	27,756百万円	1,816百万円
不良債権	総与信に占める割合	1.87%	0.08%

#### (2) 令和5年3月期通期（令和4年4月1日～令和5年3月31日）単体業績予想

令和4年5月13日に公表しております令和5年3月期通期の単体業績予想（経常利益及び当期純利益）につきましては、以下のとおり修正しております。

（単位：百万円）

	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	6,450	4,100
今回修正予想（B）	7,650	5,300
増減額（B-A）	1,200	1,200
増減率（%）	18.6	29.2

以上

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

トモニホールディングス株式会社 経営企画部  
株式会社徳島大正銀行 企画部  
株式会社香川銀行 総合企画部

TEL：087-812-0102  
TEL：088-656-1118  
TEL：087-812-5132